

経営関連学会協議会
第2期第9回理事会 議事録（案）

1. 日時：平成24年3月20日（火・祝） 11：00～12：45

2. 場所：明治大学駿河台学舎 研究棟 4階第3会議室

3. 出席者：

（理事） 奥林康司，野々山隆幸，野村健太郎，高橋誠，西田安慶，貫 隆夫，
林正樹，平野文彦，松原成美貫，能勢豊一（16名中10名出席）

（幹事） 柳 裕治

（理事長補佐） 柴健次

4. 議題：

① 議事録の確認 資料1 （奥林理事長）

② 評議員の異動について 資料2 （奥林理事長）

・資料2は評議員会での理事選挙用に用いられるもので、新評議員として16名が交替していることが確認された。

・選挙の通知についてはメーリングリストを通じて行われたが、投票権のある評議員への周知は各学会事務局を通して、確認をしている（三井田）

・入会希望学会について： 資料3

日本ナレッジ・マネジメント学会から入会希望が資料の通りあったが、日本学術会議協力団体の加入団体でないことなど、条件を満たした上で、規約、ニューズレター、会計報告書、学会誌、役員名簿、沿革、研究者の割合、設立趣意書の提出を待って5月の新理事会で審議する

③ 規約改正について 資料4 （奥林理事長）

今回の理事選挙について、会則5条に附則をつけて、連続3選規定を適用しないことが説明され、評議員会に諮ることが了承された。

④ 選挙管理委員の選出について （奥林理事長）

・選挙管理委員：被選挙権を持たない9人の理事の中から3名を選出することとなり、奥林理事長から前理事長（貫）と副理事長（野村，能勢）が指名され、選挙管理委員長は新理事長決定までが立ち会うことが承認された

・70名の出席評議員で選挙が実施される見込みであることが報告された

- ・選挙の議題時は選挙管理委員を除く理事は退場することが確認された
- ・出席評議員は1人1票しか行使できないことにする

⑤ 図書出版について 資料6 (平野 編集委員長)

第2期JFMRAの4回のシンポジウムを集約し、中央経済社より10月出版(500部印刷, 3,500円, 5章構成, 約250頁)する進行中の計画が説明され、今後の具体的な作業については、編集委員会に一任された

- ・本のタイトルについては経営学だけでなく経営関連学会から出版することを意識する
- ・各章ごとの表現について統一する
- ・出版の目的が経営関連の学問の地位向上である点を考慮し、500部の配布先、あるいは販売先を考えるとともに配布先を考えて追加部数などを議論してほしい
- ・活動内容をまとめたものではあるが、文科省にアピールしたり、教科書となるものではない

⑥ 第4回シンポジウムの結果報告 資料5 (柴 実行委員長)

90名の参加者。経営リテラシーの定着とその一方法である高大連携についてアピールできたとの報告があった。

⑦ SSCIに関する検討結果報告 資料7 (貫 委員長)

- ・訂正：Aグループの経営行動科学学会の学会誌は、「経営行動科学」
- ・56学会からのアンケート結果を集計できた
- ・学会名だけでなく、学会誌名も表示した内容をWebサイトに反映してもらいたいとの意見があったが評価機構の立場でないので慎重に検討する
- ・Aグループ、Bグループという範疇の再検討が必要
- ・中国語、韓国語に直して2国に送付する作業を、次期理事会に託する

⑧ 構成学会の年次大会テーマについて 資料8 (能勢 担当理事)

・資料8では59学会中43学会からの情報が掲載されているが、この場で4学会からの追加情報を得た結果、未定は12学会となった。

・今後、これらの情報を1年間の大会情報として重複日程が一目でわかる形にし、Web掲載することが提案され、了承された。

⑨ ホームページの維持について 資料9 (野々山 担当理事)

- ・WebページがNIIから移転している旨の報告がなされた

⑩ 平成23年度の会計(執行状況)について 資料10 (野村 担当理事)

今回の資料10は中間報告としての資料であり, 300万円ほどが残っている 次
期の新理事会で今年度の会計を明確にする予定である.

⑪ 評議員会の議長について (奥林 理事長)

野々山先生にお願いしたいとの提案があり, 承認された

⑫ その他

・ 第12回アジア学術会議インドネシア会合国際シンポジウム

資料11

奥林理事長より報告があり, 3/16に論文のアブストラクト提出期限を過ぎて
いる事案であるが, 経営学関連の重要な会議である旨の報告があった.

・ 顧問も制度導入提案

野村副理事長より検討願いたい旨の提案があり, 会則第5条において顧問の
制度を導入することを新理事会に引継ぐことになった

・ 体育スポーツ経営学会

資料12

奥林理事長より資料に基づいた報告があった.

(文責 能勢豊一)